第46号
昭和35年(1960)
8月10日発行

発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話(代表)2151番

広報とちお

昭和32年2月20日第三種郵便物認可　毎月10日発行（定価一部2円）

栃尾市の人口
（7月末日現在）
世帯数　7.276
人口　38.326人
男　18.547人
女　19.779人

今月の市税
◁市民税第2期
◁国民健康保険税8月分
◁軽自動車税随時分
納期　8月31日

九月十五日現在で選挙人名簿作成

選挙権資格申告をお忘れなく

公職選挙法の規定により、毎年九月十五日現在で選挙権のある人を調査して「基本選挙人名簿」を作成しております。

ご承知のとおり、この名簿は、向う一カ年間（昭和三十五年十二月二十一日から）公職選挙法の適用を受ける、すべての選挙に使用されるものであります。

ことしも、その調整時期がやつてきましたが、選挙権のあるすべての人を登録するため、有権者の皆さんから資格申告書を提出していただき、それをもとにして一人の脱漏者もない完全な名簿を作成いたしたいと思いますので、よろしくご協力をお願いいたします。申告書の用紙は、近日中に区長さんから皆さんのお手元へ配付いたします。

一　申告をしなければならない人
(イ)　日本人であること
(ロ)　昭和十五年十二月二十一日までに生れた人
(ハ)　ことしの六月十五日以前から引き続き栃尾市に住んでいる人

二　申告をしなくてもよい人
(イ)　外国人　(ロ)　禁治産者
(ハ)　禁こ以上の刑に処せられその執行が終るまでの人
(ニ)　選挙関係犯罪により刑の執行猶予中の人
(ホ)　公職選挙法に規定する罪を犯した人

ラジオ体操全国放送 ×××
××× 5.000 名の参加者

七月二十四日（日）郵政省簡易保険局、日本放送協会、栃尾郵便局、栃尾市公民館、栃尾市教育委員会等主催、栃尾小、中学校並びにPTAの絶大なるご協力により、NHK夏期巡回ラジオ体操の実況放送が、栃尾小学校グラウンドで行なわれました。

当日は、午前五時半から開会され、まずNHK新潟放送局長、栃尾郵便局長、栃尾市長、栃尾市教育長とそれぞれごあいさつがあつたのち、アナウンサーから朝の挨拶の仕方や、歌の指導が実況放送されたのであります

もちろん栃尾から全国に向けて放送されたのは今回が始めてでもあり、市内各地からの参加者は実に五千名にのぼる大盛況となりました。馬場保アナウンサー山崎鏡子伴奏によつて放送されたのでありますが特に馬場アナウンサーは放送中、会場に飾られた万国旗や世界各地に輸出されている栃尾織物のようすを全国に向け紹介され、しかもこのように盛会なのは始めてと非常に喜んでおられました。

朝の澄きつた空気をむねいつぱいに吸いこみ、リズムにあつた一挙一動の姿は参観者をしておどろかせ、終つて栃尾中学生のブラスバンドの「ほたるの光」のメロディーが流れるうちに市公民館長の閉会の挨拶があつて無事終了いたしました。ここに栃尾小、中学校並びに各種団体のご協力に対し心からお礼申し上げます。

（栃尾市公民館）

農業委員選挙の結果

投票率 八二・四二%

本年七月十九日に任期満了となる農業委員会の委員選挙は、七月十五日市内二十九カ所の投票所で行われました。幸いの好天候に恵まれて、投票率も一応満足できる状態であり、管理上なんら問題となることもなく、無事終了いたしました。

その結果は次のとおりであります。

選挙当日の有権者数　一三、二七六人
投票総数　一〇、九四二票
内訳
有効投票　一〇、六九四票
無効投票　二四八票
投票率
男　八七、四八%
女　七七、七一%
計　八二、四二%

候補者別得票数（当選者のみ）

矢沢弥一郎	六七三票
樺　作次	六二二票
猪俣　秀松	五八一票
西川　勇	五七八・七二八票
丸山　保雄	五六九票
金内　寿吉	五六六票
星野　勢雄	五六五票
杉本　尚二	五五九票
山井　平策	五五五・六四四票
西川　広吉	五三四・二七二票
小林房一郎	五〇九票
嘉代　善一	四八四票
山井　又也	四七六・三五六票
高橋　定生	四五一票
千野仙次郎	四二六票
酒井嘉平次	四一〇票
茨木　久松	三七〇票
渡辺　裕実	三五八票
吉原喜兵衛	三四七票
山内　謙刀	二九九票

農業団体推せんの新農委決る

農業協同組合推せん者

山田　忠次	山田
飯浜　幸一	二ッ郷屋
大橋　義家	下塩
竹淵　衛	水沢
橋　一男	滝之口
韮沢・源一	泉
荒木勇一郎	栃堀
井田儀三次	栗山沢
茨木　楽一	軽井沢
多田熊次郎	田之口
諏佐　金助	東中野俣
諸橋　弘	半蔵金

農業共済組合推せん者

伊東　義正	下樫出

人事発令

△ガス水道課（保健衛生課）関根忠国　△ガス水道課（保健衛生課）内山康也　△保健衛生課（産業課）藤田進一　△建設課（収入役室）酒井二三　△収入役室（建設課）石原容子　△保健衛生課　小出雅英　△産業課　椿賢一

にせ税理士に注意

最近営業者の皆様の熱心な記帳意欲を利用し、税理士の資格のない者が多数の納税者の依頼を受けて、税務書類を作成している事例がありますが、これ等の行為は税理士法違反であります。しかもこれ等資格のない者の作成した税務書類が意外に不備であつたことにより、思わない結果を招いた事例が多数ありますので、皆様の適正な事業計画を検討される面からも、事業記録である帳簿の管理は、必ず資格のある税理士に依頼するよう心がけましょう。

（長岡税務署）

新農委初の総会開く
会長に嘉代善一氏

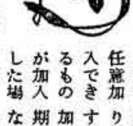
任期満了による改選後、初めての農業委員会議が、選挙による委員二十名、農業団体推せん委員十三名、学識経験者委員五名計三十八名の新委員が顔を揃え、七月二十七日午前十時から市役所議場において開かれ会長および会長代理の互選、県農業会議員の推せんなどを決め、午後三時三十分閉会しました。

なお、会長には嘉代善一氏、同会長代理には高橋定生氏、県農業会議第一号会議員には大橋正賢氏が、それぞれ互選されました。

たばこは市内で買いましょう

教育関係寄付

中野俣小学校PTA（会長諏佐市兵衛）では、このほど中野俣小学校へ、テレビ購入費の一部として金四万円を寄付されました。（教育委員会）



国民年金問答

「問」　任意加入できるものが加入した場合、どういう手続き方法をとるのですかまたどんな特長がありますか。

「答」本年十月から被保険者の資格届が市役所で行われます。その場合、任意加入者は、県知事の承認を得て任意加入する場合と、本年度かぎりの県知事に申し出て任意加入する場合との二種類に区別されますが、県知事の承認については、通常の場合、まず申請どおり承認される予定であります。不承認となる場合とは加入しても保険料の納付が期待できないことが明らかなとき、または過去に滞納が多いときのようにきわめて特殊の場合にかぎられております。また任意加入した場合は、保険料の免除の措置は、適用されないことになつております。また高齢者の任意加入の申し出は申し出したかぎり、かならず国民年金に入れるのですが、すでにふれたように、満五十一才のものでも被保険者期間は十年間と限定されていますから、もし一カ月分でも保険料をおさめなかつた月があれば、拠出制の老令年金は支給されず、福祉年金が支給されることになりますから、この点については十分注意してください。

なお、任意加入した被保険者は、いずれのばあいも任意のときに申し出て、被保険者の資格を喪失することができることとなつています。

10月1日現在で
国勢調査を実施
ご協力願います

きたる十月一日現在で全国いつせいに国勢調査が実施されます。

この国勢調査は、大正九年に第一回の調査が行われ、その後十年ごとに大規模な調査を行い、その中間の五年目には比較的簡単な調査を行なつてきました。

今回の昭和三十五年国勢調査は、第九回目の調査で、しかも大規模調査にあたつています。

調査の範囲は、昭和三十五年十月一日に国内に住んでいる人全部で、日本人はもちろん外国人もすべて調査します。

調査の事項は、①氏名　②世帯主との続き柄　③男女の別　④出生の年月日　⑤国籍　⑥一年前の常住地　⑦教育　⑧配偶関係　⑨出産力に関する事項　⑩九月二十四日から三十日までの就業状態、就業時間、本人が就業していた事業所の名称と事業の種類、本人がしていた仕事の種類、従業上の地位、従業地または通学地　⑪世帯の種類　⑫住居に関する事項　⑬家計の収入の種類、等であります。

調査の方法は、世帯ごとに別々の調査票を用います。

この調査票を調査日（十月一日）の前に調査員が各世帯に配布し、これに世帯主がその世帯員について先に述べた①~⑨までの事項を記入し、⑩~⑫までの事項は、調査員が後日調査票を集めるときに世帯の人に質問して調査票に記入します。また、この準備調査を九月二十四日から九月三十日まで実施いたしますから、調査員が伺いましたらよろしくお願いいたします。

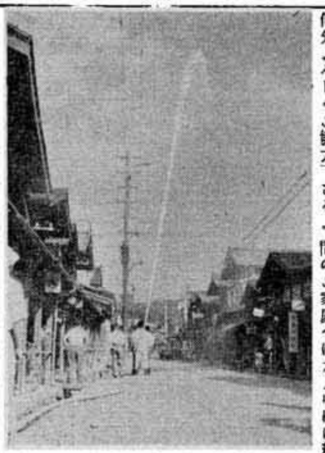
なお、この調査は、統計法の定めによつて行われる国の基本的な統計調査で、全国の人口の状況をしらべ、政治や行政のための基礎資料となる統計を作るために行うもので、この調査内容は、統計調査目的以外には絶対に使用いたしませんから、ありのままをお聞かせくださるよう重ねてお願いいたします。（総務課）

火災通報は
一一九番へ
どろぼうは
一一〇番へ

八月二十二日午前八時消防演習のため「サイレン」を吹鳴します　長音三十秒

上水道事業

家庭に給水はじまる
消火栓の調子も上々



梅雨が明けてからは、お天気の日が続き、ご家庭の飲料水も渇水されたところもあるかと存じます。三十三年以来工事を進めてまいりました上水道も、ようやく七月二十六日から雑用水ですが一部のご家庭より使用していただくようになりました。

水道管の埋設につきましては皆さんに大へん、ご迷惑をおかけいたしましたが今後共何分よろしくご協力下さるようお願いいたします。

現在、引込み工事をすれば給水される地域は旭町から大布橋間のがん木に面した場所でありますが、まだ申込みをされていないで、ご希望のご家庭は、なるべく早く、区長さんか、市水道係へ直接お申込み下さい。

各家庭に接続する場合は、一時的ですが断水をしなければなりませんが、この断水は当分の間、毎週月曜日の午後二時から三時の間にいたします。すでに給水を受けておられる家庭は、ご迷惑ですが、ごしんぼう願います。

つぎに、三光から一之渡戸間のご家庭へは九月中には給水できる予定ですので、水道管が埋設されたところのご家庭の申込みは八月二十日までになされるよう願います。この外、裏町や大きな小路（小さな小路には本管が埋設されません）ご迷惑でももうしばらくのごしんぼうをお願いいたします。年内中には配管いたしますので申込みについては水道管が埋設されてから適宜、お申込み下さい。

なお、申込みと工事の方法は次のとおりです。

一　申込書には設計料として二〇〇円を添えること。
二　他人の土地または家屋については所有者の承諾書を添えること。
三　申込みは各区長さん、もしくは市役所ガス水道課です。

工事は申込書を受けますと各家庭ごとに係員が設計にまいります、それに基いた概算金を各人にご通知いたし、工事施行は、この概算金を納めていただいたご家庭から順に市で指定する工事人が工事をすることになります。工事が完工いたしますと精算して還付または不足の場合は追徴することになりますので、ご承知願います。

工事費と毎月の料金などは七月の広報をご覧願います。

なお、消火栓の調子も大変上々で、最高七〇ポンドも水圧があり、実火災の場合に新体力を加えることになりました。消火栓の設置数は市内八八カ所で現在使用可能のところは一〇カ所です。

〔写真上は消火栓の放水試験〕

右は早くも滝之下区内において使われ始めた水道

国民年金
保険料の免除基準

解説

拠出制の国民年金保険料の額は所得の多い少ないに関係なく、一年に百円及び百五十円と定められております。と申し上げますと「では保険料を負担することのできない低所得者はどうしたらよいか」という問題がありますこの点について厚生省ではこのようなかたがたこそ年金制度による保障をもつとも必要とするかたであるとの考え方から、これらの低所得者に対し、保険料免除の措置を大巾にとるよう免除基準を示しております

これによりますと、栃尾市では適用者の三分の一は免除になるように考えられます。次に免除基準の認定方法をお知らせいたしますので十月からの届出の参考にしてください。

認定方法

一、（国民年金）の被保険者又は被保険者の属する世帯の世帯主若しくは被保険者の配偶者の所得につき、前年分の所得税額があるときは免除しない。

二、被保険者が数人の者と世帯を構えている場合であつて被保険者、被保険者の属する世帯の世帯主及び被保険者の配偶者のいずれにも前年分の所得に対して市民税が賦課されていないときは免除する。

三、一及び二によつて保険料を免除するかしないかを決定することのできない被保険者については、次の方法により認定する。

(一)　被保険者が数人の者と世帯を構えているとき、被保険者の属する世帯員全員の前年の所得額が十三万円未満のときは免除される十六万円以上のときは免除されない。また十三万円以上十六万円未満のときは、世帯の生活状況身体状況等につき県知事が決定するただし、世帯員の中に固定資産の評価額が二十万円以上ある場合、世帯員の中に結核、中風、精神病等の治療に長期を要する疾病にかかつており、既に一年以上の期間にわたつて療養している場合又は今後一年以上の期間にわたつて療養しなければならないものがある場合等はこの限りでない。

(二)　被保険者が単身で世帯を構えているとき（女中、作男等）

イ　飲食物費及び住居費が現物で支給されている被保険者

現物収入以外の前年分の所得額が二万四千円未満のときは、当該被保険者の保険料は免除し、二万四千円以上のときは免除しない。

ロ　イ以外の被保険者

前年分の所得額が五万五千円未満のときは当該被保険者の保険料は免除し、六万五千円以上のときは免除しない。その額が五万五千円以上六万五千円未満のときは、被保険者の生活状況、身体状況等につき他の世帯との均衡を考慮して、免除するかしないかを決定する

三　その他保険料を拠出することが困難と認められる特別な事情があるとき。

（厚生課年金係）

造林者に補助金を
申込み　八月十五日まで

ことしの秋植造林の申し込みを春（第一回）、受付ましたが、その際申し込みをお忘れになつたかたや、更に造林を増そうと希望されるかたは次により区長さんを通じて申し込み願います。

なお、申し込みする場合第一回分と重複しないように願います。

一　県の造林補助金交付範囲
1　一般造林
▽再造林、用材林伐採跡地に植えるもの
▽本林植造林から一団地十アール（一反）以上でなければ該当しない
▽拡大造林、雑木を伐つた跡又は草地、原野等に植えるもの
一団地五アール（五畝歩）以上が該当し以前と同じです
補植は該当しません
2　階段造林
いわゆる段切り（巾一、五〇米）造林です
一団地三十アール（三反）以上でことしから段切りの延長は、問わないことになりました。

二　市単独造林補助金の交付範囲
県造林補助金の対象とならないもののうち、二アール（二畝）以上の団地、植採用の苗木を市役所又は森林組合より購入したものに限り、杉一本につき二円以内、まつ、からまつ一本につき一円以内を助成いたします。

三　申込期限
八月十五日まで各区長さんへ

公民館ニュース

☆上塩谷分館第六回俳句大会を、次の規定でおこないます
一　日時　八月二十一日午前十時
二　会場　上塩　華蔵院
三　兼題　灼ける　雷　斑猫　洗い髪　向日葵
四　選者　斎藤一路　外
五　会費　三句一組五十円二組百円（投句と同封のこと）
六　賞　市長賞外三十位まで
七　〆切　八月五日着便
八　席題　当日発表（午前十時）正午〆切
九　賞　市公民館長賞外十五位まで
十　投句所　栃尾市二日町局区内、山本静舟

☆文芸春秋社から一流講師五名を招いて『文化講演会』を九月十八日午後六時より栃尾小学校を会場として開催することになりましたから多数お出で下さい。

ボーイスカウト
道院付近でキャンプ

日本ボーイスカウト新潟第五団、団員百余名は、野外自然を教育の場とし、美と神秘に満ちた大自然にあつて、正しいグルーピングにより独立自活、相互扶助の精神を体得せしめ、かつ身体を鍛え精神を浄化し、実践による体験によつて少年達のよりよい人格形成を期待する運動目的をもつて来る八月四日より九日までの六日間を道院及び二田池畔にキャンプ設営することになりました。

なお、八月四日市内目抜き通りをパレードいたしました

土木建築工事
入札結果

七月二十九、三十日橋梁架替と学校建築の入札を市役所で行ない、つぎのとおり落札し請負契約を完了、それぞれ工事にとりかかりました。

△栃尾小学校校舎増築工事
請負者　有限会社田村建設工業所
請負額　三百十八万円
竣功期限　十月三十一日、工事大要、木造セメント瓦葺二階建　梁間九、四五㍍（五、二五間）桁行二一、六㍍（一二間）、延面積四一五、八平方㍍（一二六坪）一棟　渡り廊下一六、五平方㍍（五坪）一棟既存校舎階段室改造四三、五六平方㍍（一三、二坪）

△明戸橋架替工事
請負者　藤原工業株式会社
請負額　三百五十八万円
竣功期限、十一月三十日、工事大要、橋長五七㍍、総巾員三、七㍍、有効巾員三二㍍、橋台工無筋コンクリート逆T型橋台二基、橋脚工鉄筋コンクリートパイル四本立、七基、橋体工、高欄付木桁橋（板橋）

△中野俣小学校屋内運動場補修工事
請負者、山本木工所、請負額二十九万円、竣功期限、八月三十一日、工事大要、屋内運動場基礎土台揚、床板、外壁補修、排水溝新設足洗場改造、既存校舎床板補修及び落除新設

夏の交通事故を
防ぎましょう

例年八月の酷暑期になりますと、疲労から精神的にゆるみを生じ
いねむり運転
速度違反
めいてい運転
による交通事故が激増していますから、運転者、歩行者とも、お互に特に次の三点を守り交通事故防止につとめましょう。

1　交通法規をよく知り、これを守ること。
2　お互がゆずり合いの気持をもつこと。
3　急がないこと。

マムシにかまれたら、すぐ血清を
薬は郷病院にあります

衛生行事メモ
八月十日~三十一日

X線撮影
十日　一〇~三　川谷小学校＝川谷校区一般
十一日　一〇~三　原　善昌寺＝三カ村一般

ジフテリヤ百日咳混合接種
十九日　一~二　半蔵金小学校＝半蔵金校区
二十二日　一~二　中野俣小学校＝中野俣校区
二十三日　一~二　樫出小学校＝下塩谷地区全部
二十四日　一~二　荷頃小学校＝荷頃地区全部
二十五日　一~二　入東谷公民館＝入東谷地区全部
二十六日　一~二　一之貝小学校＝一之貝、軽井沢
二十九日　一~二　西谷小学校＝西谷地区全部
三十日　一~二　塩川小学校＝塩川校区
三十一日　一~二　能袋小学校＝能袋校区

乳児検診
二十二日　一~二　上塩小学校＝上塩谷地区全部
二十三日　一~二　西谷小学校＝西谷地区全部
二十四日　一~二　荷頃小学校＝荷頃地区全部
二十五日　一~二　入東谷公民館＝入東谷地区全部
二十六日　一~二　東谷小学校＝東谷地区全部
二十九日　一~二　上塩小学校＝上塩校区
三十日　一~二　中野俣小学校＝中野俣地区全部
三十一日　一~二　半蔵金小学校＝半蔵金地区全部

国民金融公庫貸出しのお知らせ

▼申込〆切日　毎月　五日　二十日
▼申込場所　栃尾信用金庫、栃尾商工会、市産業課